

### 東通村植樹祭に参加しました

6月8日、蒲野沢大森地区で行われた東通村緑化推進委員会（会長：越善靖夫 村長）主催の「東通村植樹祭」に、発電所員24名、構内企業従業員5名の計29名が参加しました。

当日は、早朝から総勢約160名の参加者が集まり、小雨が降る中、ヤマモミジやブナ、コナラなど広葉樹の苗木450本を一本一本丁寧に植樹しました。

参加者からは、「斜面での作業は大変だったが、その分だけ達成感も大きかった」「木を植えることは森を育てるだけではなく、海洋環境の保護にもつながることを知った」などの感想が寄せられました。

今後も地域の環境保全のため、さまざまな活動に取り組んでまいります。



足元に注意しながら丁寧に植樹する参加者



植樹作業を終えて笑顔の発電所員

### 東通小学校の児童を対象に「湿原観察会」を開催しました

6月14日、東通小学校の6年生41名を発電所に招き、「湿原観察会」を開催しました。

発電所敷地の南側に広がる湿原では、ニッコウキスゲやカキツバタなどの草花のほか、生息地が限定される希少な蝶のゴマシジミを見ることができます。

児童たちは、発電所員の説明に耳を傾けながら、手にした資料の写真をもとに、目当ての花を見つけては嬉しそうに観察していました。



発電所員の説明に耳を傾ける児童たち

児童からは、「名前さえも初めて聞く珍しい花がどんな色をして、どんな咲き方をしているのか知ることができた」「ゴマシジミを見ることができて嬉しかった」などの感想が寄せられました。

今後も湿原の保護に取り組むとともに、発電所を身近に感じていただけるような活動を続けてまいります。

### 東通中学校の生徒を対象に「放射線教室」を開催しました



身近にある放射線の話に聞き入る生徒たち  
(講師：東北放射線科学センター石井理事)

6月28日、東通中学校の3年生42名を対象に「放射線教室」を開催し、講義のほか観察や実験を通じて、放射線に対する理解を深めていただきました。

生徒からは、「食べ物にも放射性物質が含まれていることを知り驚いた」「放射線にも種類があり、性質を正しく理解すれば対処できることを知った」などの感想が寄せられました。

今後も電気やエネルギーに興味を持っていただくための活動に取り組んでまいります。

### 人事異動により新しい仲間が加わりました

このたびの人事異動に伴い、新たに32名が発電所の一員に加わりました。

発電所の早期再稼働に向け、今後も地域の皆さまから親しまれ、信頼される発電所を目指して、所員一丸となって安全確保に取り組んでまいります。



新たに加わった発電所員

### トピックス「ひがしどおり来さまいフェスタ2019」に参加します

8月24日・25日の両日、東通村庁舎周辺において、東通村・東通村商工会・東通村観光協会主催の「ひがしどおり来さまいフェスタ2019」が開催されます。

25日に行われる「よさこい」に今年も発電所のよさこい鳴子踊り愛好会「風舞翔吹（かさまいしょうぶ）」が参加します。

当日は、練習の成果を存分に発揮し、躍動感溢れるダイナミックな踊りを披露したいと思います。

ぜひ、皆さまお誘い合わせのうえお越しください。



昨年の「風舞翔吹」の演舞